

国際エネルギー機関拠出金

平成30年度予算額 **3.0億円 (3.0億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 国際エネルギー機関（IEA）を通じて、エネルギー市場の安定に資する事業やエネルギー技術ロードマップ作成、低炭素化に向けたネットワーク形成等に資する事業を行います。

1. エネルギー市場の安定

WEO（World Energy Outlook）をはじめとするIEAの需給分析は、各国の政策立案や投資判断の重要な材料となっており、引き続きその取組を支援し、市場の透明性の向上に取り組みます。

2. エネルギー技術ロードマップの策定

エネルギー技術ロードマップの策定を通じ、世界全体で技術開発の方向性を共有し、我が国の戦略も的確に盛り込みながら、国際協力を進めます。

3. クリーンエネルギープラットフォーム

閣僚級の会議を開催し、クリーンエネルギーの発展、利用を加速させるための対話を促進します。

成果目標

- IEAによるエネルギー市場見通し作成や、低炭素技術の普及促進のための活動を通じ、我が国の省エネルギー化やエネルギー源の多様化を推進します。
- 我が国のエネルギー政策を適切に国際社会に発信するため、主要会合における議長・副議長ポストの日本人数を毎年5名確保することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）

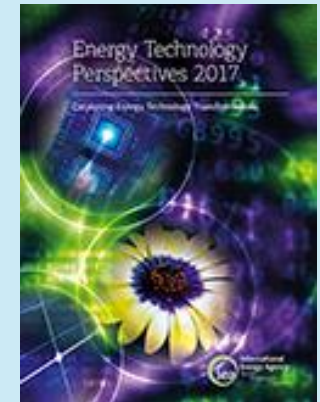


事業イメージ

World Energy Outlook 2017



Energy Technology Perspectives 2017



クリーンエネルギー大臣会合

（第8回クリーンエネルギー大臣会合）

